

枚方公済病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
 本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名 (承認番号)	地域在住呼吸器患者におけるCOVID-19パンデミック時の状況調査(No.2020007)
当院の研究責任者 (所属)	福田 康二 (呼吸器内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	<p>2019年12月から新型コロナウイルス(COVID-19)が発生し、短期間で世界中に広がりました。その感染予防対策として、社会的距離の確保や自粛生活が推奨されています。一方で呼吸器疾患を持つ方にとっては、身体活動性の低下は予後に悪影響を及ぼすと言われております。そこで、我々は2020年4月にCOVID-19のパンデミックが地域に在住している患者様にどのような影響を及ぼしているか、現状把握をするためにアンケート調査を実施しました。</p> <p>本研究の目的は、アンケート返答結果から、地域に在住する呼吸器患者様の状況がどのようであったかを集計することです。本研究によって、COVID-19の流行や感染予防対策が、今後の身体機能の変化や予後を予測する上での有益な情報となります。</p>
調査データ該当期間	2020年4月から2020年5月
研究方法 (使用する試料等)	<p>○対象となる患者様：当院の呼吸器センターに通院もしくは呼吸器リハビリテーションを受けている患者様で、2020年4月にアンケートを送付された方々</p> <p>○研究期間：倫理委員会承認日から2020年9月30日</p> <p>○利用する試料など：試料…アンケート調査内容(体調・外出範囲・運動習慣・自身で行っている感染予防対策・介護サービスの変化・食事回数・食欲) 診療録情報…診断名、年齢、性別、在宅酸素療法使用の有無、要介護認定の有無、同居者の有無</p>
試料/情報の他の研究機関 への提供および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	<p>情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所などの個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理します。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、揭示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	大木 敦司 電話 072-858-8233
備考	なし